

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
1	
28 番 近 藤 彰 治	<p>1. 全庁舎禁煙について</p> <p>(1) 2019 年の夏を目途に病院や学校、保育園、行政機関を敷地内禁煙とする、改正健康増進法が成立したが、当市としての対応はいつ頃を想定しているのか聞きたい。また、庁舎内に設置されている喫煙室は完全禁煙後どのような使い方をするのか聞きたい。</p> <p>(2) 改正健康増進法では、敷地内禁煙とされた場所でも受動喫煙を防止するために必要な措置をとった場合は、喫煙場所を屋外に設置することができる。この点について、当市としての考えを聞きたい。</p> <p>(3) 東京都では、国よりも厳しい独自の受動喫煙防止条例が今年の 6 月に可決されており、他の自治体でも条例によって規制を導入する動きも予想される。当市として、そうした考えがあるのか聞きたい。</p> <p>2. ソフトボール専用球場の建設について</p> <p>(1) 高田公園ソフトボール場は駐車場整備等に伴い、現在、清里区の清里スポーツ公園グラウンドに移設されている。移設当時、ソフトボール協会との協議の場において将来のソフトボール専用球場などの話がされていたのか改めて聞きたい。</p> <p>(2) 上越市が、過去 2 回の国体において主会場として会場を提供していた競技は、体操競技、ソフトテニス、そしてソフトボール等がある。それらのうち、ソフトテニスコートが整備され、また、体操競技会場も新設されようとしている。将来を見据え、上越総合運動公園に新たなソフトボール専用球場を建設すべきと思うがどうか。</p> <p>3. 東京五輪・パラリンピックにおける事前合宿について</p> <p>(1) 体操競技のドイツチームによる事前合宿が決定しているが、その他の種目の招致について、どのような状況なのか聞きたい。</p> <p>4. 観光物販施設の新設について</p> <p>(1) 上越市立水族博物館が開業し、「うみがたり」効果で山麓線も交通量が増大している。県外車の通行が増えていると感じるが、上越高田 IC の乗降車が行き帰りに立ち寄る土産物店がこの沿線にはない。金谷地区の結婚式場跡地に新設する考えはないか聞きたい。</p> <p>5. 木田第 2 庁舎の火災について</p> <p>(1) 平成 29 年 8 月 6 日未明の火災で、木田第 2 庁舎が焼損し、平成 29 年 12 月に解体され、駐車場として整備された。火災から一年以上が経過したが、原因が未だ特定されていないことについて以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 火災の原因について警察からの情報は無いのか聞きたい。</p> <p>イ この一年間、市として警察に原因究明の問合せをしてきたと思うが、それらの経過を聞きたい。</p> <p>6. 小中学校全室のエアコン設置について</p> <p>(1) 今年の夏のように、今後も異常気象が想定される。熱中症対策として小中学校の全室にエアコンを設置すべきと思うが、どう考えているか。以下について聞きたい。</p> <p>ア 現在の小中学校の教室へのエアコン設置状況について明らかにしてほしい。</p> <p>イ 今後の設置の計画について聞きたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">2</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">20 番 杉 田 勝 典</p>	<p>1. 平成 30 年 7 月豪雨（西日本豪雨）災害を踏まえた今後の災害対策について</p> <p>(1) 気象専門家が「今後、温暖化により豪雨災害の発生頻度が高まり、災害の激甚化も進むのでは」と指摘している。こうした中、土砂災害対策や治水対策のハード対策について市としてどのように取り組んでいくのか、考えを聞きたい。</p> <p>(2) 平成 30 年 7 月豪雨（西日本豪雨）災害では、「ハザードマップを見ていなかった」との報道もあったが、当市におけるハザードマップを始めとする防災に関する情報の周知及び防災意識の向上にどのように取り組んでいるか。また、避難情報を発表する際の課題や問題点をどう捉えているか。</p> <p>(3) 平成 30 年 7 月豪雨（西日本豪雨）災害では、災害に対する危機感が共有されている地域で被害が少なかったと報道されていた。上越市では、災害による被害を最小限にするため、地域防災力を高める取組をどのように行っているか。</p> <p>2. 「エンディングノート」の作成・導入について</p> <p>(1) 終末期の医療や介護、葬儀などに備え、高齢者が元気で判断力があるうちに本人の希望を記す「エンディングノート」を市として作成・導入する考えはあるか。</p> <p>3. 中山間地の休耕田での高収入作物の栽培について</p> <p>(1) 旧東頸城地域の休耕田で地元の建設会社役員が主導し、収益性の高い農作物を栽培する取組が始まっている。市としてこのような取組をどう捉えているか。また、市が現在行っている、中山間地の休耕田を利用した取組の支援事業について、現状を聞きたい。</p> <p>4. 上越市立歴史博物館を活かした賑わい交流の取組について</p> <p>(1) 上越市立歴史博物館は、魅力ある企画展を含め、郷土の魅力を発信し、子どもたちや市民が楽しめる博物館づくりを進めている。市内外から多くの人達を呼び込むため、他の歴史博物館との提携や全国の「歴史ファン」の人的交流が盛んになるようなソフト面での積極的な仕掛けづくりを行う考えはあるか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">3</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">30 番 永 島 義 雄</p>	<p>1. 上越市における観光政策について</p> <p>(1) 上越市立水族博物館「うみがたり」は、雄大な日本海と空の中でのイルカのパフォーマンスが目玉であるが、館外の電柱と電線が台無しにしている。このことについて、オープンする前に対応できなかったのか。また、東北電力株式会社とのこれまでの協議の経過と今後の対応について聞きたい。</p> <p>(2) 観光政策は「おもてなし」の心がその街にあるかどうかで優劣が表れる。その「おもてなし」の一つに親切な案内看板がある。上越市は米沢、金沢、横浜などの有名観光地と比べると不親切であると思う。この点についてどう考えているか。</p> <p>(3) そのまちの歴史、傑出した人物の生誕の地、その功績の顕彰は、観光施策として大事であるが、間違った内容で紹介されている場合や、そもそも紹介されていない場合がある。街の中に、偉人等の功績を紹介する看板等を設置し、観光客をもてなすという気配りができないか。</p> <p>(4) このまちの個性、売り物の一つに雁木がある。観光客や高齢者のことを考え、雁木を保存するとともに、司令部通りに雁木を整備するなど市がリーダーシップを発揮して取り組む考えはないか。</p> <p>(5) スポーツ、見本市、学会などのイベントや医療福祉施設、専門学校などの誘致により、交流人口の拡大や当市のにぎわいづくりにつながると考えている。交流人口の拡大や当市のにぎわいづくりについて、国、県、周辺市町村との連携や情報交流をもっと活発に行う考えはないか聞きたい。</p> <p>(6) 冬の高田公園や、儀明川沿いのイルミネーションについて、観光イメージアップを図る考えはないか。また、雪も大いに活用できると考えている。活用する考えはあるか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
6	<p>1. ご当地ナンバーについて</p> <p>(1) ご当地ナンバーがようやく導入されることになるが、これまでの経緯と今後のスケジュールについて聞きたい。</p> <p>(2) 全国各地でご当地ナンバーの導入が始まっているが、上越地域におけるご当地ナンバーの早期普及に向けた施策の考えを聞きたい。また、ご当地ナンバーにどのような効果を期待しているか聞きたい。</p> <p>2. 地球温暖化対策と地域資源を活用した取組について</p> <p>(1) 近年水素を使って発電しその電気を自動車の動力にするなど、水素を活用した実験が行われ、地球温暖化対策の一つとして取り組まれている。当市として、水素の活用についてどのように考えているか。また、水素ステーションの設置に関する実証実験等の推進をどのように考えているか聞きたい。</p> <p>(2) 石油が高止まりの状況が続いているにも関わらず、固定価格買取制度における買取価格の低下により、代替となる再生可能エネルギーの普及はやや鈍化していくのではないかと懸念している。当市の森林資源である間伐材や未利用木材等を積極的に活用した「バイオマス発電所」を検討すべきと思うが、考えを聞きたい。</p>
5 山 田 忠 晴	
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
7	<p>1. 子どもが利用しやすい放課後児童クラブに向けて</p> <p>(1) 放課後児童クラブのクラブ室の面積は適正なのか、エアコンの設置状況など、運営に支障をきたしている状況はないのか。また、支障をきたしている場合は、早期に改善する必要があると思うがどうか。</p> <p>(2) 今年の夏休みから、放課後児童クラブのおやつのお扱いを変更した理由について聞きたい。</p> <p>(3) 保護者から、これまでどおり市がおやつを用意してほしいとの要望があるが、保護者の意見を聞いた上での見直しなのか。また、保護者説明会ではどのような意見が出されたのか。</p> <p>(4) 当市の放課後児童クラブの利用者負担金は、所得に関係なく一律となっている。低所得世帯の負担を軽減するため、所得に応じた負担方式が望ましいと考えるがどうか。</p> <p>2. 若者の定住につなげる取組について</p> <p>(1) 高校卒業後、県外の大学に進学し卒業後は県外の企業に就職する学生が多いと思われる。様々な業種で人材不足と言われている中、市内企業に就職してもらう手立ての強化が必要であると考え。現在の状況、取組の強化について以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 現在、高校・大学等卒業後の市内企業への就職率はどのような状況か。</p> <p>イ 市では、インターンシップの取組を紹介する冊子を作成するなど市内企業への就労促進に向けて取り組んでいる。この取組をさらに進めるため、市内企業の紹介・相談を行う取組を充実させる考えはないか。</p>
2 牧 田 正 樹	

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p style="text-align: center;">8</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">11 番 櫻 庭 節 子</p>	<p>1. 上越市の観光施策の大転換のために</p> <p>(1) 市長は以前から「今後の上越市の観光に関してはイベント中心の観光戦略のみならず、新しい誘客戦略が必要」と発言している。その実現のため、次年度においてどのように取組み、また、どのような予算を考えているか。</p> <p>(2) 市内経済が循環するような仕組みを作っこそ、観光施策が生きてくると考える。現状の入込客数ではなく、経済循環を示すような別の指標を使って当市の観光施策を判断すべきではないのか。</p> <p>(3) DMO 設立に向けた当市のその後の動きはどうか。進めているのであれば、DMO 設立の推進力となる核をどこに置くべきと考えるか。観光振興課内に独立した係を作るか、専門官を登用して観光振興に特化した新しい観光局を作るか、どのような方向に向かうべきと考えるか。</p> <p>(4) 第四回ジャパンツーリズムアワード大賞を「一般社団法人雪国観光圏」が獲得した。この団体の取組をどう評価するか。</p> <p>2. 上越市の教育の取組に関して</p> <p>(1) 昨年の 9 月議会で小学校における日本人英語指導助手の登用に関して、また、小・中学生によるスピーチコンテストの実現に関して質問した。その後の進展はどうか。</p> <p>(2) 7 月 28 日にオーレンプラザで行われた新潟県教職員組合主催、「保護者と教職員の会」講演会において、主催者あいさつ中で不適切な発言があった。これに関して教育委員会としてどのように考えているのか。</p>
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p style="text-align: center;">9</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">10 番 石 田 裕 一</p>	<p>1. 2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成について</p> <p>(1) 上越市でも全国で競えるジュニアスポーツ選手が増加しており、将来オリンピックで活躍するであろう選手や指導者を、ぜひ東京オリンピックでのボランティアや試合観戦などの体験をさせ、育成につなげる考えはないか。</p> <p>(2) ホストタウン事業として、ドイツのパラリンピック柔道の合宿招致に取り組んでいることは承知している。パラリンピック柔道の合宿招致にあたり市民への周知や施設の整備などはどのように取り組んでいるか。現状について聞きたい。</p> <p>(3) パラリンピックを通じたインクルーシブ教育の実践のため、国際パラリンピック委員会公認教材の「I' m POSSIBLE」を活用するとともに、子供達にパラスポーツを体験させることで機運の醸成を図る考えはないか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
10	<p>1. 地域自治の推進について</p> <p>(1) 人口減少や高齢化の進展等により、地域自治の担い手の確保が困難な地域が増えており、特に中山間地域では地域における支え合い体制のせい弱化が進んでいる。こうした現状を踏まえ、これまでの施策をどう評価・検証しているか。また、今後地域自治を推進していくための方策について聞きたい。</p>
7 橋 本 洋 一	<p>2. 地域防災力の維持・向上について</p> <p>(1) 自主防災組織の組織率が向上している一方で、高齢化や過疎化により防災活動の担い手が不足している。こうした現状をどのように捉えているか。また、町内会ベースの組織のあり方を見直す時期にきていると考えるが、地域防災力をまず維持し、さらに向上させるための、市としての考えを聞きたい。</p> <p>3. 企業誘致の現状と今後の施策について</p> <p>(1) 市民が生きがいを持って働ける雇用環境の整備などの観点で企業誘致の取組が進められているが、当市の産業団地の現状、企業誘致に向けた施策の検証・評価、及び今後の推進方策について聞きたい。また、あわせて企業が撤退した後の跡地利用についてどう考えているのか聞きたい。</p> <p>4. 広域観光戦略について</p> <p>(1) 隣接自治体では広域観光圏の整備に向けた取組が進んでいるが、当市の現状をどう捉えているか、観光入込客数の推移も含め聞きたい。また、そうした現状を踏まえた当市の広域観光戦略について聞きたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
11	1. 第三セクターについて
18 番 渡 邊 隆	<p>(1) 第三セクター各社の経営状況の評価は、運営収支のバランスを予備的診断の評点で表している。第三セクターの目的の一つである、住民福祉、観光振興、地場産業育成、雇用の創出といった「地域活性化」などの公益性の評価については、どんな指標をもって判断するのか聞きたい。</p> <p>(2) 設置当初の目的をはたしている第三セクターはあるのか。あるとすれば、早い段階で解消し、完全民営化することが会社の発展や社員のモチベーションの向上につながると考えるが、市としての考えを聞きたい。</p> <p>(3) 各第三セクターには、存続の前提いわゆるゴーイング・コンサーンの条件は設立当初からあるのか。また、存続廃止や民間への施設売却となった場合、引き受け先が無い施設はどう処理するのか聞きたい。</p> <p>2. 廃棄物最終処分場の整備について</p> <p>(1) 6 月議会で、廃棄物最終処分場の適地候補とした宮野尾地区との話し合いが進まない現状を受け、他の地区での検討が必要との考えが明らかにされた。県とより現実的な対応を協議するとのことだが、候補地選定にあたり、自然の地形地物を利用する山間部を前提で検討するのか考えを聞きたい。</p> <p>(2) 市長は、この施設が経済活動の支えや災害活動に重要な施設であると認識を示した。搬入車両の交通アクセスや災害時においた迅速な対応を考えれば、市が先行取得したまま現在でも未利用地となっている関川水辺プラザの広大な土地を活用すべきと考える。この土地に全体上屋方式の安定した、より安全な施設を提案すべきと考えるが、市の考えを聞きたい。</p> <p>3. 上越動物保護管理センターの環境整備について</p> <p>(1) 昨年 12 月に市と新潟県動物愛護協会上越支部の連名で現センターの改築、移転等についての検討など、施設環境の一層の整備推進について県知事あてに要望を行なった。その後の県の考え方や、市が県に提案する考えなどの現況を聞きたい。</p> <p>4. 災害時におけるペットの避難について</p> <p>(1) 市では指定避難所において、ペットの同行避難を受け入れるとするが、災害が長期化する場合、飼い主やペットへのストレスなど健康被害も想定される。あわせて、他の避難者への配慮や公衆衛生の観点から、ペットとの同伴避難できる避難所が必要だと考える。市の考えを聞きたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>12</p> <p>9 番 田 中 聡</p>	<p>1. 上越市立水族博物館「うみがたり」について</p> <p>(1) 上越市として「うみがたり」をどのように育てていく考えか。</p> <p>(2) 来館者の満足度向上とリピート率を上げるため、上越市としてどのような方策をとるべきだと考えているか。</p> <p>(3) 将来のリニューアルについて考えはあるか。また、その際の財源をどのように考えているか。</p> <p>2. 儀明川ダム目的と用途について</p> <p>(1) 現在、県が建設を進めている儀明川ダムは、治水及び多目的用途のダムである。市として克雪対策利用を計画していたが、その内容について確認したい。</p> <p>(2) 近年、夏季の農業用水不足が問題視されているが、このダムの水を農業用水として利用することについて現状を確認したい。</p> <p>(3) 用地買収から本体工事着工までに、多くの年月が流れているが、建設の進捗について市としての考えを聞きたい。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>13</p> <p>6 番 本 山 正 人</p>	<p>1. 指定管理者制度について</p> <p>(1) 上越市には平成 30 年 4 月 1 日現在、公の施設が 747 あり、指定管理者による施設が 91、市の直営管理施設が 649、そして、休止している施設が 7 となっている。本来、この制度導入の目的は、民間の能力を生かし効果的かつ効率的に施設管理が行われるものとされているが、直営施設と指定管理施設の選定はどのようにしているのか。また、募集の際、公募によるものと、そうでないものがあり、複雑でわかりづらく、公平さを欠いてしまうのではないかと危惧している。もっと、公平さを重視した選定を行う考えはあるか。</p> <p>(2) 指定管理料は、どのように決定しているのか。そもそも管理運営経費の削減が主たる目的であり、より厳しい指定管理料に設定するとサービスの低下につながり、また、受託先の経営意欲も失ってしまう。過剰な経費削減だけではなく、施設の必要性も考慮し、削減ありきではない管理料の設定としていく考えはあるか。</p> <p>(3) 近年人口減少・高齢化が加速しており、施設の指定管理を引き継げる者がいないという課題が深刻化している。このままでは、地域にとって大切な財産であり、また、シンボルでもある施設が休止や廃止となりかねない。市として前向きに対応を講じる考えはあるか。</p>

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p>14</p> <p>4 番 宮川大樹</p>	<p>1. 当市における防災政策について</p> <p>(1) 平成 30 年 7 月豪雨（西日本豪雨）災害の被災地である真備町に職員派遣を行ったと聞いているが、現地での活動内容を聞きたい。また、この職員派遣により得られた教訓はどのような点であるかも聞きたい。</p> <p>(2) 平成 30 年 7 月豪雨（西日本豪雨）災害では、住民の多くが「自分は大丈夫」と思い込んで、避難せずに被害が拡大した。当市でも 8 月 28 日の大雨災害において避難勧告が発表されていたが、その避難状況はどうだったか。また、避難情報の在り方を、市ではどのように考えているか。</p> <p>(3) 雨水管理総合計画が、8 月の農政建設常任委員会の所管事務調査で取り上げられたが、今後どのように取りまとめていく方針か。その中で、毎年同じ箇所において発生している浸水被害や 8 月 28 日の大雨にはどのように対応していくのか。</p> <p>(4) 昨年 5 月に開かれた関川・保倉川治水対策検討部会において、保倉川治水対策は放水路が最適と判断が示された。その後 1 年以上経過しているが、今年も豪雨が発生しており早急な進展が求められる。市の対応を含めた進捗状況を聞きたい。</p> <p>(5) 災害図上訓練 D I G を活用した訓練が糸魚川市で行われた。当市での D I G の訓練の実施状況はどうか。また、これ以外の図上訓練であるクロスロード、HUG の訓練は、当市ではどのように行われているか。</p> <p>(6) 台風 21 号が接近した 9 月 4 日に、小中学生の下校時間を早める措置を取ったが、学校から保護者に緊急連絡を知らせる「P T A メール」に不具合が生じ、すぐに配信されずに、台風が過ぎた夜になってメールが届いた事案が発生した。この原因は何だったのか聞きたい。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p>15</p> <p>25 番 宮崎政國</p>	<p>1. 第 2 次財政計画の見直しについて</p> <p>(1) 計画値と今回の決算額に乖離があると思われる。現在、見直しの作業中と思うが、見直しの視点を聞きたい。</p> <p>(2) 財政調整基金の残高について、今議会での議案採決後は約 118 億円になると思う。平成 34 年度末の残高について聞きたい。</p> <p>(3) 今後、各種事業の実施が見込まれるが、合併特例債はいくつかの大型事業に必要と思われる。どのように活用するか聞きたい。</p> <p>(4) 一般会計から公営事業会計への繰出金は、今決算で約 97 億 5500 万円である。今後、高齢化が進むうえで繰出金が増えていくと思うが、見通しを聞きたい。</p> <p>2. 次期行政改革について</p> <p>(1) 第三セクターや指定管理施設の運営も厳しくなっている。次期行政改革でどうしようとしているか。</p>

順位	質問事項
議席氏名	
16	<p>1. 市内キャンプ場の利用増加策について</p> <p>(1) 市として交流人口の増加を目指している中、うみがたりを始めとした施設に多くの観光客が訪れている。同様に市内のキャンプ場にも県外から多くの利用者が訪れるよう、ニーズに合った整備や運営の見直しを進める考えはないか。</p> <p>2. 上越市オリジナルナンバープレートについて</p> <p>(1) ご当地ナンバープレートに向けた動きがあったが、これを機会に原動機付自転車等が対象である上越市オリジナルナンバープレートを選択制にしてはどうか。</p> <p>3. ハザードマップについて</p> <p>(1) 平成 30 年 7 月豪雨（西日本豪雨）災害の被災地域では、ハザードマップがありながらも活用されていなかったことが明らかになった。当市でもハザードマップを各世帯に配布しているが、その周知について市としてどのように取り組んでいるか。</p>
1 番 小竹俊之	
順位	質問事項
議席氏名	
17	<p>1. 児童虐待防止について</p> <p>(1) 市の平成 29 年度決算資料では、虐待への対応として、要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関と情報を共有しながら連携して適切な支援を行ったとあるが、今年度はどのような対策を実施しているか。</p> <p>(2) 児童相談所の職員が、虐待への対応に精通するには、専門職としての基本的な見識・技術に加え、最低でも 5 年から 10 年の豊富な経験が必要とされており、増え続ける児童虐待に職員は疲弊していると聞いているが、市の虐待予防に対する職員体制はどうか。</p> <p>(3) 虐待にいたってしまう原因は、親個人の性格に起因するだけでなく、人とのつながりが無いことや、貧困などといった社会的な背景も存在すると思う。地域住民同士のつながりを強め、地域全体で虐待を防止するような策は考えられないか。</p> <p>2. 障がい者雇用について</p> <p>(1) 平成 29 年における民間企業の障がい者雇用数は 49 万 6 千人である。特例子会社の設立や雇用を生み出す工夫などにより、14 年連続して前年までの最高値を更新している。そうした現状の中、市内企業における障がい者雇用の状況と、雇用につなげている工夫があれば聞きたい。</p>
16 番 草間敏幸	
順位	質問事項
議席氏名	
18	<p>1. 上越教育大学周辺への新駅設置について</p> <p>(1) 上越教育大学周辺への新駅設置は、上越教育大学生の利便性の向上に大きく貢献するとともに、市外からの受験志望者へのイメージアップとなるなど、地域の大切な大学に対する大きな支援となると思うが、どう考えるか。</p>
12 番 小林和孝	

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p>19</p> <p>27 番 上野公悦</p>	<p>1. 幼稚園や小中学校、生活保護利用者へのエアコン設置について</p> <p>(1) 平成 29 年 6 月 9 日に文部科学省は、公立学校施設における空調（冷房）設置状況について平成 29 年 4 月 1 日現在の調査結果の概要を公表した。それによると公立小中学校における全国の設置率は 41.7%（前回 29.9%）であった。新潟県においては 19.4%と全国平均よりも極めて低く、上越市では県平均よりもさらに低い結果であった。早急に設置を進めるべきと考えており、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 上越市内の幼稚園、小中学校のエアコン設置率はどうか。</p> <p>イ 国へ財政措置拡充を求めると同時に、市独自でも全教室への設置促進策を講ずべきだと考えるがどうか。また、今後の設置計画はどのようなものか。</p> <p>(2) 今年 6 月の厚生労働省通知で一定の条件付きで新規生活保護世帯にエアコン設置費用が認められるようになった。しかし、従来からの生活保護世帯には新たな設置費用が認められていない。全ての生活保護利用者の命を守るために、エアコン設置費用を認めるよう国に求めると同時に、市独自の事業としても早急に行うべきだと思うがどうか。</p> <p>2. 新生児聴覚スクリーニング検査への助成について</p> <p>(1) 新生児の約 1,000 人に 1 人が先天性難聴を持って生まれてくるとされており、出生直後に聴覚検査を行い、早期の対応を行えば影響を最小限にとどめることができるとされる。厚生労働省は検査を促進するために、昨年度から市町村に対して地方交付税措置を行いその通知を行った。現在、分娩を取り扱う施設のほとんどで検査を行うことができるが、自己負担が平均 5 千円程度となっている。これについて以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 平成 19 年 1 月 29 日に厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長から「新生児聴覚検査の実施」について通知されているが、市ではどのように対応してきたか。</p> <p>イ 新生児の聴覚検査受診状況はどうか。子育て支援の意味からも公費負担とすべきであると考えているがどうか。</p> <p>3. 敬老祝賀事業について</p> <p>(1) 平成 20 年度に事業委託対象年齢が 75 歳以上となったが、実施地域においては対象年齢もその実施内容についても独自に行っているところが多い。実施実態に合わせて、対象年齢の拡大をすべきであり、また、1 人当たりの委託料の見直しを行うべきではないか。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p>20</p> <p>15 番 橋本正幸</p>	<p>1. 生活保護基準見直しの影響と対策について</p> <p>(1) 上越市の生活保護利用者は、基準の見直しによってどのような影響を受けるのか。</p> <p>(2) 生活保護基準に準じた低所得者を対象としている他の施策に対する影響はどうか。</p> <p>(3) 生活保護基準の引き下げを行わないよう国に対し働きかけていく考えはないか。</p> <p>2. 農業政策について</p> <p>(1) 今年の干ばつや、豪雨などにより、中山間地域において水田等に被害が発生しているが、将来に向けて営農を継続していけるよう、災害復旧について、どのような取組を考えているか。</p> <p>(2) 「米の直接支払交付金」の廃止により農業経営は大きな影響を受ける。その点を踏まえた当市の施策について改めて聞きたい。</p> <p>(3) 規模拡大した集落営農法人等であっても、高齢化が進行し、営農を続けることが厳しくなっている。その課題と対策について聞きたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>21</p> <p>31 番 橋 爪 法 一</p>	<p>1. 災害対策について</p> <p>(1) 「新たなステージ」に対応した防災の取組のうち、洪水ハザードマップ、土砂災害ハザードマップ、タイムラインの現状と課題について聞きたい。</p> <p>(2) 農作物の被害への応急対策を進めるに当たって、どのような声が寄せられたか。それに対してどのように対応したのか。</p> <p>2. 第 5 次エネルギー基本計画、原子力発電所問題などについて</p> <p>(1) 第 5 次エネルギー基本計画についての市長の認識はどうか。</p> <p>(2) 4 野党のいわゆる「原発ゼロ」基本法案についても認識を聞きたい。</p> <p>(3) 柏崎刈羽原子力発電所の緊急時モニタリング体制について、以下の点について聞きたい。</p> <p>ア これまでのモニタリングポストの設置状況などについて聞きたい。</p> <p>イ 福島事故でもあったように、放射線量の測定ができないような状況が生じる可能性がある。そのような場合、どのような対応をするのか。</p> <p>ウ 原発から 30km 超えたところのモニタリングポストは当市では 1 か所しかない。拡充を求めるべきではないか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>22</p> <p>24 番 江 口 修 一</p>	<p>1. 新水族博物館「うみがたり」オープン後の経済波及効果について</p> <p>(1) 飲食店や小売業等の経済波及効果について、実績やデータを把握できている範囲で聞きたい。</p> <p>(2) 直江津へのまちなか回遊や、五智・春日山・高田公園への回遊について、波及効果は出てきているか。</p> <p>(3) 13 区にある観光施設などの入込数に、新水族博物館オープン前とオープン後で変化があったのか聞きたい。</p> <p>(4) 新水族博物館の来客数が 2 カ月足らずで 30 万人を突破し、当初の入込を大きく超えている。これを踏まえて、今後の入込数を想定した更なる活性化策が必要だと思うが、どう考えているか。</p> <p>(5) 7 月の中旬と 8 月のお盆時の車の渋滞について、どう分析しているか。今後の渋滞対策等について聞きたい。</p> <p>2. 上越地域医療センター病院の基本構想について</p> <p>(1) 新病院の建設場所が示されたが、この敷地をどのように有効活用していくのか。</p> <p>(2) 慢性期及び回復期の入院収入を主として運営していくと考えているように認識しているが、それらでの収入ではぜい弱ではないか。どのように安定した収支としていくか、詳細をお聞きしたい。</p> <p>(3) その分野の手術などの急性期機能が収入源として有効であると考えており、そのためにも医師確保に向けた取組が重要である。将来に向けての施策も含め、どう考えているか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
23	<p>1. 第 6 次総合計画について</p> <p>(1) 前期が終了しようとしているが、市長は全体的に見てどう評価しているか。</p> <p>(2) 後期計画を策定するうえで、前期計画の評価・分析がどう反映するのか。</p>
21 番 栗 田 英 明	<p>2. まち・ひと・しごと創生総合戦略について</p> <p>(1) 上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、毎年度行う P D C A サイクルによって推進していくとしている。これまでの進捗、評価・検証、改善の状況を聞きたい。</p> <p>(2) 創生総合戦略では、政策分野の数値目標や多くの具体的事業における重要業績評価指標に「市民の声アンケート」の結果を用いている。平成 30 年 1 月に実施したアンケートの結果をどう考察しているか聞きたい。</p> <p>(3) 創生総合戦略は、第 6 次総合計画の実現に向けた手段の一つという位置づけである。第 6 次総合計画の推進に総合戦略の影響はあったか。</p> <p>(4) 創生総合戦略は平成 31 年度までの計画期間であるが、それ以降についてはどのように考えているか。</p>